



ルーテル学院大学
日本ルーテル神学校

後援会

News

(147)

2022年9月1日
発行
ルーテル学院大学
日本ルーテル神学校
後援会
編集
推進委員会
http://www.luther.ac.jp/
〒181-0015
東京都三鷹市大沢 3-10-20
TEL:0422-31-4611
FAX:0422-33-6405

「金の卵」

学校法人ルーテル学院理事長 大柴 讓治



前理事長の松澤員子先生よりバトンを託され、この四月より理事長の責任を担うことになりました。非力ではありますが他の理事と共に全力を尽くしてまいります。よろしくお祈りいたします。

母校への思いを確認するため、これまでのルーテル学院との関わりを振り返ってみました。私が北陸の古都・金沢から三鷹の日本ルーテル神学大学に学士編入したのは一九八〇年四月。その時一緒に三年に編入したのは、立山忠浩（JELC 牧師・神学校長）、山田浩己（JELC 定年教師）、野原健治（現興望館理事長）、梅田與四男（現日本基督教団牧師）の四氏。以来私は二度のインターンを含めて神大で三年、神学校で三年、足かけ六年を三鷹で過ごすことになりました。伴侶と出会ったのもここでした。一九八六年三月にJELCの教職接手を受けた時

には、神学校卒業生は私一人。当時の西教区長・小泉潤牧師からは「あなたは金の卵」と言われました。能力があるとか希少価値ということではなく「あなたには一億円かかっている」という意味のこと。「一億円！自分にはそんなにお金がかかっているのか」と意表を突かれました。同時に、それほど多くの祈りと手厚い支援がこの私になったことを思い起こします。確かに学校を運営してゆくためにはお金がかかります。しかし、さらに大切なことは熱い祈りです。私の卒業の前後には、松岡俊一郎牧師が一九八四年、松本義宣牧師が一九八八年にやはり一人だけの卒業生でしたから、言わば私たち三人は「金の卵」トリオですね。

一九九七年八月に米国留学から戻った私はむさしの教会（旧神学校教会）に着任。そこで十八年八月を過ぎました。そこは一九五八年に鷺ノ宮の

「神学校教会」が二〇〇mほど東の地に移転して改名した教会でした。献堂式の際に旧神学校から讃美歌を歌いながら行進した写真が残っています。現在その神学校跡は白鷺ハイムになっています。私は一九九九年春から二〇一六年春まで三鷹には週に一度通い、非常勤講師として牧会学、CPE、キリスト教カウンセリングを担当しました。

ルーテル学院はこれまで、熊本時代（一九〇九―一九二五）、鷺宮時代（一九二五―一九六九）、三鷹時代（一九六九―現在）と一三年にわたり、牧師だけではなく教育や社会福祉、臨床心理などの分野で働き人を社会へと送り出してきました。その背後には常に皆さまからの熱い祈りと献金がありました。後援会や卒業生、保護者の皆さまの変わらぬご支援に感謝いたします。

五月二十八日（土）後援会の総会として年に一度開催される「全国世話人代表会」がオンラインで行われました。（出席者三十八名）

コロナ禍前は全国から世話人代表の方にお集まりいただいていたのですが、昨年に続いてオンラインでの開催となり、それぞれの活動報告や募金目標額二、五〇〇万円承認、二〇二一年度の決算報告、三名の学生スピーチが行われました。

終了後は希望者のみで約一時間ほど意見交換が行われました。卒業生の著書を用いたアプリや、手作りの献金箱が紹介されたり、世話人会やバザーなど、さまざまな企画でルーテル学院を応援していただいている報告を直接お聞きし、大きな励みとなりました。

七月十六日（土）はこちらもオンラインで「首都圏世話人会」が開催されました。（出席者三十四名）例年は「一日神学校」の情報共有のために開催されてきましたが、今年は趣向を変えて、後援会の大切な作戦会議として毎月開かれていた「推進委員会」を体験していただき、後援会活動への理解を深めていただく企画として行われました。

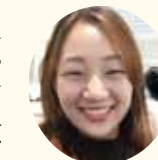
皆さんこんにちは。今回はこのような素敵な執筆の機会をいただき、ありがとうございます。

私も大切にされるといふ貴重な体験を通して、私自身もより困っている人の役に立ちたいという思いが強くなった気がします。人は与えられることによって、より誰かに与えられるようになると思いますし、私がルーテルから与えられたサポートと愛のある配慮は

オンライン 全国世話人代表会 首都圏世話人会

ルーテルから与えられたサポート

臨床心理コース卒業 松本 都由季



とても大きかったと感じています。最後に、恥ずかしながら、ルーテルの学生達の学びのためにこのようにたくさんの方々から支援していただいていることを今回の執筆をきっかけに知りました。ルーテルにかかわるすべての人が尊重され、安心した学生生活と夢への歩みを真摯に進められるのは、後援会の皆様からの日ごろのご支援があつてこそだと改めて感じています。これまでのご支援に感謝申し上げます。ともに、これからも後輩たちの学びを共に応援していきたいと思っております。

- #### 秋の行事予定・
- 後援会の推進委員が各地へ向ういて、交流を深めます。
 - 10月16日(日) 尾張・岐阜地区世話人会 (名古屋めぐみ教会)
 - 10月29日(出) 30日(日) 熊本地区世話人会・宗教改革記念合同行事 (健軍教会/九州学院)
 - 11月26日(出) 27日(日) 「神学校を覚える夕べ in ふくおか」・福岡地区宣教委員会講演会 (博多教会)
 - 日時未定 東静・駿遠地区世話人会 (静岡教会)
- ※コロナの感染状況によっては中止となる場合があります。

オンライン 一日神学校

テーマ：心と福祉と魂と

9月23日(金・祝)
9:00~

プログラム

- YouTube ライブ配信 (申込不要)
 - 9:00 ~ 開会礼拝
 - 9:30 ~ シンポジウム
「ルーテルのミッション〜心と福祉と魂と」
市川一宏 教授
ジェームス・サック 教授
金子和夫 教授
 - 11:00 ~ キャンパス探訪〜学長と共に
- YouTube オンデマンド配信 (申込不要)
 - 11:30 ~ 3つの講義の録画映像を配信します。(11月末まで視聴可能)
 - ・「パンデミックと礼拝〜神との出会い」
平岡仁子 講師
 - ・「難民・移民の生活課題と支援」
原島博 教授
 - ・「人を愛するためのセルフケア」
高城絵里子 准教授

視聴用サイトはこちら⇒

注) ライブ配信以外の動画は、当日の11:30より視聴可能です。



後半は「オンライン一日神学校」の説明の後にグループでの意見交換が活発に行われました。画面越しとはいえ、皆さんにお会いし、直接お話を伺って私たちが力をいただきました。本当にありがとうございました。（後援会事務局）

古本募金「チャリボン」

査定額 10%アップキャンペーン

2022年9月1日～10月1日

読み終えた本で寄付ができます。

- ① 本をダンボール・紙袋に詰めます。
 - ・2010年以降に発行された本が対象です。
 - ・1回につき段ボール箱3箱まで、5冊以上で送料無料になります。
- ② ホームページからお申込みください。
https://www.luther.ac.jp/college/donation/charibon.html
- ③ 宅配業者がご自宅にて集荷します。送り状は集荷スタッフがご持ちします。
- ④ 買取相当額がルーテル学院に寄付されます。

この機会にぜひご活用ください!

